

平成30年度 積極的にボランティア活動を行い表彰を受けられた青少年団体の皆さんです。

笠松小学校 5・6年生



命を育てることから『かけがえのない自分や他の人を大切にする』ことを学ぶ取り組みを行っている。5年生は「小菊・パンジー」作り、6年生は「葉ボタン・ピオラ」作りに取り組み、育てた植物は地域の方へ届け、大変喜ばれており、地域の一員としての自覚が高まった活動になっている。

笠松小学校 JRC委員会



全校児童や地域の方々の協力を得て、アルミ缶やペットボトルキャップの回収を行っている。その収益金で今年度は笠松町へ老眼鏡セットを寄贈した。また、ペットボトルキャップはライオンズクラブを通してワクチンとして海外へ寄贈した。

松枝小学校 歌声委員会



年7回の歌声集会和11月の全校歌声交流会で、歌声をより良くする工夫を凝らした取り組みをしている。前期は基本姿勢・発声法を重点にきれいな声で歌う意識を高めた。後期は旋律や和声の重なり、発音の強弱、歌詞の意味を考えるなど聴く人に伝わる合唱を目指した。

下羽栗小学校 ふれあい委員会



全校みんなの笑顔があふれる学校にしたいという願いを持ち、「あいさつ運動」・「あったか言葉」の取り組みを行っている。「あいさつ運動」では全校児童が参加できるような工夫しており、「あったか言葉」では給食の放送で各学級から集めた「あったか言葉」を紹介している。

下羽栗小学校 4年生 図書委員会



多くの図書に親しみ、読書の楽しさを味わうことができるよう、年3回の図書館まつりを行っている。ボランティアの読み聞かせや図書ソムリエとして本選びの手伝いなどの取り組みのおかげで図書室の利用人数と貸出冊数が昨年度より増加した。

笠松中学校 3年生



広島研修の2週間後、西日本豪雨が発生した。3年生の生徒がお世話になった広島の方々のために募金活動に取り組み、町民の方から心のこもった協力をいただいた。集まったお金は、直接広島へ届け、ボランティア活動にも参加した。

岐阜工業高等学校 電子科



笠松町インリーダーとの共同制作として、笠松駅イルミネーションを企画した。デザインから設置までインリーダーの意見を取り入れながら活動し、イルミネーション点灯式当日は笠松町関係者や学校関係者などを含め約100名が参加した。

青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月7日(日)・11日(木) 地域の子は地域で守り育てる

主 催：笠松町青少年育成町民会議
協力団体：羽鳥保護区保護司会・羽鳥更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー